

第6学年 総合的な学習の時間

つきたい力

共通体験等を生かして、適切な課題を設定しその課題に向かって見通しを持つ力
 自分の課題を解決する方法を選び、ねばり強く追究する力
 自分が調べたことやじぶんの考えを効果的な方法で表す力
 学びや自分を振り返り自分を見つめ直す力
 身の回りの人、自然、社会に興味や関心をもち、大切に思い、積極的にかかわっていかこうとする力
 情報を引き出す力
 思考・判断する力
 表現する力

第6学年の主な学習内容

学期	単元・題材名	学 習 活 動
前期	オリエンテーション	「国際理解」についてのイメージを共有する。 6年生の総合では、どんなことを学習するのか知る。
	平和について考えよう	平和についてひとりひとつのテーマを持ち、調べ学習をする。 戦争・平和運動について知る。 純粋な気持ちで自分自身の平和観をイメージし、友達と協力して1枚の「平和のでっかい絵」をかく。完成後は、広島本通り商店街・広島金座街商店街へ展示する。 平和を願う気持ちを込めてピースキャンドルを製作し、8月6日の平和公園で点灯させる。
	「英語で自己紹介」等 (英語科)	英語で挨拶をしたり、教師の質問に答えたりする。 音声CDを聞いて、発音する。
	「100円パーキングの秘密」等 (言語数理運用科)	100円パーキングの看板から情報を取り出し、駐車料金を計算するとともに、看板の意図を考える。
後期	修学旅行の見学地を調べよう	見学地について内容、見所、おすすめなどを調べ、お互いの考えを交流する。 海響館、秋吉台、いのちのたび博物館、スペースワールドなどについて調べ学習をする。
	国際理解について考えよう	外国の国について、世界地図を見ながら知っている国について話し合う。 調べたい国を決め、地理、文化、生活などについて調べ学習をする。
	地域安全マップづくり	フィールドワークや話し合い活動を通して地域安全マップを作ることで犯罪が起こりやすい場所に気付き、危険回避の方法を考える。
	平和学習・国際理解について まとめをしよう	1年間の学習を振り返って、平和・国際交流や国際理解についてまとめ、発表する。
	「町探検・学校探検」等 (英語科)	英語で挨拶をしたり、教師の質問に答えたりする。 クイズを通して、教師や友達と楽しく活動する。
	「広島お好み焼き物語」等 (言語数理運用科)	グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、言葉で表現する。

評価の観点・方法

(1) 評価の観点

自ら課題を発見することができたか。

自ら学び、自ら考え、判断し、行動するような主体的な学習活動ができたか。

情報の集め方や調べ方、発信の仕方などの学び方が身に付いたか。

学習課題を自己の生き方と関係付けて考えることができたか。

(2) 評価の方法

「総合的な学習の時間」では、数値などによる評価は行いません。学年の各観点別の到達目標に沿って、学習への態度、成長の様子などを個人内評価し、記述の形で評価します。

発表や話し合いの様子などから評価したり、自己評価カードを活用したりします。

ワークシート、作品などをファイルし、活動の軌跡として振り返り、活用しながら自己評価や相互評価を活用します。

発表会や製作物を通して評価していきます。

特色ある学習方法

(1) 見学や調査などの体験的な活動を十分に仕組むことで、対象への興味・関心を持たせたり、感じた不思議さや素晴らしさから自分なりの課題を見付けさせたりして意欲的に学習に取り組めるようにします。

(2) 子どもたちが自ら学習を進めていくことができるようにするために、学習の手引きを作成します。また、活動への見通しが持てるように、ワークシートも活用します。

(3) 情報機器や情報ネットワークを活用します。

(4) 地域の方やゲストティーチャー、保護者の方などの協力を得て、児童が主体的に調査活動に取り組み、広がりのある学習活動が展開できるようにします。

(5) 地域の方や保護者、お世話になった方を招待して発表会を開き、学習の成果をより多くの方に発信します。

使用教材等

総合的な学習の時間では、児童が触れるものすべてが教材となってきます。自分の課題を追究するために、さまざまな調査活動を行えるよう学習の手引きでも紹介するとともに、その活用についても指導していきます。

留意事項

総合的な学習の時間は、地域や学校、子どもたちの実態に応じ、学校が創意工夫を生かして特色のある教育活動を行うことができる時間です。6年生では、平和学習・国際理解を中心に学習を進めていきます。

また、地域の方をゲストティーチャーに迎えて学習することもありますので、そのときはご支援、ご協力をお願いします。